

医療法人社団 董監会

## ■大塚北口診療所

東京都豊島区北大塚2-6-12  
TEL 03-3949-1141  
FAX 03-5961-7472

対談 理事長 河 一京

ゲスト 秋野 太作(俳優)



## 大学病院レベルの診断能力と 身近なホームドクターの機能を融合

秋野 J R山手線大塚駅北口より徒歩30秒、都電荒川線大塚駅より徒歩1分、丸の内線新大塚駅より徒歩8分と非常に地の利に恵まれた大塚北口診療所をお訪ねしています。診療時間も平日は午後9時までと夜遅くまで受け付けておられる上に土・日曜も診療されていて、我々患者サイドにとっては非常に便利で有り難いことです。河 病院の診療時間に合わせて頂くとなると救急車を呼ぶほどではない状態のまま先延ばしにしているうちに症状が悪くなって大病院に行かざるを得なくなるという事態にも繋がりがありません。会社帰りに気軽に寄れてすぐにCT、超音波や内視鏡などの検査を受けられる医療機関が身近にあれば、ちょっと気になる程度の段階で足を運んで頂くことができ、それが病気の早期発見・早期治療に繋がります。秋野 大きな病院ですと検査の予約を取るだけで半日仕事ですし、しかも夜は診療

していないため、会社勤めをされている方ですと平日の昼間はなかなか仕事を休むことができません。気になりながらも放置してしまいがちです。河 大きな病院では時間外の救急患者さんを受け入れるものの、当直の先生が非常勤の研修医であったり既に終業時間が過ぎてスタッフ体制が不十分だったりして、痛みを訴える患者さんに痛み止めだけ渡してそのまま帰られることが少なくありません。翌日に精密検査の予約を取るために来させてしかも肝心の検査までは時間が掛かるというケースがありますが、それでは病気が見逃してしまう懸念もあります。当院ではそのような事態を回避したいと考え、例えば頭痛を訴えて仕事帰りに寄られてもその場でCT検査を受けて頂ける体制づくりに入れてまいりました。

### 充実の検査機器と人員

秋野 しかも土・日曜も診療されていますから早期受診のチャンスが更に広がります。河 先日も日曜に風邪で受診された患者さ

さんが頭痛を訴えたので念のためその場でCTを撮った結果、くも膜下出血だと確認できました。すぐに週2回外来を担当して下さっている東京女子医大の先生と連絡を取り、翌日には女子医大で手術を行い救命できました。「風邪かと思って受診したところでもくも膜下出血の早期発見ができ、早期治療を受けることができた」と非常に感謝されました。これも設備やスタッフが充実しているからこそできることで、こうした武器がなければ経過を観察するに留まり、重篤な事態を迎えることにも繋がりがありません。秋野 検査の重要性を改めて認識しました。河 多くの医療機関に対して「検査漬け」医療を訴える患者さんに痛み止めだけ渡してそのまま帰られることが少なくありません。翌日に精密検査の予約を取るために来させてしかも肝心の検査までは時間が掛かるというケースがありますが、それでは病気が見逃してしまう懸念もあります。当院ではそのような事態を回避したいと考え、例えば頭痛を訴えて仕事帰りに寄られてもその場でCT検査を受けて頂ける体制づくりに入れてまいりました。

秋野 私最新型CTスキャンや上下内視鏡、超音波診断装置、レントゲン室など設備の充実ぶりに驚きました。これは大塚北口健診センターとして健診・人間ドックにも力を入れておられるからでしょう。河 そうですね。最近では乳がんの早期診断のため、マンモグラフィも最新式を導入しています。現代病と言われる生活習慣病やがんは初期段階では自覚症状がなく、気付いた時には健康の回復や社会生活への復帰が大変困難になってしまいます。現代病の対策としては早期発見・早期治療しかなく、そのためには定期的な健診を欠かすことができません。当センターでは一般健

診から人間ドックまで個人や企業のどのようなニーズにも対応しており、社会保障健康診断指定病院として政府管掌保険生活習慣病予防健診の実施病院にも指定されているため、最新鋭の検査機器による非常に高精度で精密な健診を少ない負担で受けて頂くことができます。しかも「健診に時間を取らせない」をモットーに基本コースで1時間、1日ドックでも1時間30分で通常検査を終了させます。また検査の結果、専門的な治療や入院が必要な時は東京女子医大を始め都立大塚病院、日大板橋病院、順天堂大学病院など多くの有力な後方病院に紹介させて頂くのはもちろん、セカンド・オピニオンの活用もお勧めしています。紹介状や各種アークも喜んでご利用致します。秋野 院長はご専門の消化器外科を始め外科や救急医の専門医でもいらっしゃいますので、診療科目も幅広いのでしょうか。河 内科・外科・消化器外科・肝臓科・整形外科・リハビリテーション科を揃えて風邪やちょっとしたケガの治療から慢性疾患まで幅広いニーズに対応しています。また、専門医師と最新の医療機器を駆使してできるだけ最先端の医療を提供するための努力をしています。専門外来も整形外科や糖尿病外来、取替外科、呼吸器腫瘍外来を設けております。秋野 手術も行われ病室も8床ありとのこと。スタッフは何名いらっしゃいますか。河 ドクターは非常勤や大学から来て頂いている先生を合わせて5~6人、看護婦約



生活習慣病や癌は早期発見・早期治療が鍵となるが、診療時間の制約や検査予約の手間から受診をためらう人が多く、それが回復しがたい状況に繋がる一因にもなっている。大学病院で豊富な経験を積み大塚北口診療所を開設した河一京院長は、先端医療機器や各分野の専門医を揃え、診療時間を夜9時までとし、土・日曜も診療することで「いつでも気軽に来院でき、すぐに検査を受けられる体制」を確立。大学病院並みの診断技術と患者に寄り添う町医者の良さを併せ持つ同院が果たす役割は大きい。



20人、レントゲン技師4人、コメディカルスタッフが10人、事務職10数人という体制を取っています。当院は外来中心ですが、ベッド数で考えれば30床レベルの人員になるでしょう。これは医療もマンパワーの分野で、人が揃わないと質の高いサービスを提供できないという考えからです。秋野 では、お仕事に対する姿勢などでスタッフに強調されていることは。河 少し厳格になりますが、病院理念として掲げているのは「生命」「幸福」「未来」の追求です。職員は行動基準も「生命の尊厳を第一に考えて行動すること」「礼節を重んじ笑顔を持って患者さんや同僚と接すること」「風通しの良い組織づくりのため報告・連絡・相談を徹底すること」「1人は全体のため、全体は1人のためにと考えチームワークを大切にすること」「常に地域社会と協調しその未来と幸福を考えるのを怠らないこと」といった内容になりますが、職員教育のベースになるのは心を伝える教育だと思っています。また、職員に「良い医療を行いたい」とのモチベーションを持ち続けてもらうには患者さんが喜んでお帰りになる姿を目にしたり、「設備も充実させて良い医療を提供する」という旗印の下に当院で働くことに誇りを持ってたりすることが大切であると共に、待遇面など働きやすく働き甲斐の持てる職場づくりも欠かせません。

秋野 手術も行われ病室も8床ありとのこと。スタッフは何名いらっしゃいますか。河 ドクターは非常勤や大学から来て頂いている先生を合わせて5~6人、看護婦約

20人、レントゲン技師4人、コメディカルスタッフが10人、事務職10数人という体制を取っています。当院は外来中心ですが、ベッド数で考えれば30床レベルの人員になるでしょう。これは医療もマンパワーの分野で、人が揃わないと質の高いサービスを提供できないという考えからです。秋野 では、お仕事に対する姿勢などでスタッフに強調されていることは。河 少し厳格になりますが、病院理念として掲げているのは「生命」「幸福」「未来」の追求です。職員は行動基準も「生命の尊厳を第一に考えて行動すること」「礼節を重んじ笑顔を持って患者さんや同僚と接すること」「風通しの良い組織づくりのため報告・連絡・相談を徹底すること」「1人は全体のため、全体は1人のためにと考えチームワークを大切にすること」「常に地域社会と協調しその未来と幸福を考えるのを怠らないこと」といった内容になりますが、職員教育のベースになるのは心を伝える教育だと思っています。また、職員に「良い医療を行いたい」とのモチベーションを持ち続けてもらうには患者さんが喜んでお帰りになる姿を目にしたり、「設備も充実させて良い医療を提供する」という旗印の下に当院で働くことに誇りを持ってたりすることが大切であると共に、待遇面など働きやすく働き甲斐の持てる職場づくりも欠かせません。

秋野 私最新型CTスキャンや上下内視鏡、超音波診断装置、レントゲン室など設備の充実ぶりに驚きました。これは大塚北口健診センターとして健診・人間ドックにも力を入れておられるからでしょう。河 そうですね。最近では乳がんの早期診断のため、マンモグラフィも最新式を導入しています。現代病と言われる生活習慣病やがんは初期段階では自覚症状がなく、気付いた時には健康の回復や社会生活への復帰が大変困難になってしまいます。現代病の対策としては早期発見・早期治療しかなく、そのためには定期的な健診を欠かすことができません。当センターでは一般健

### 頼れる町医者として進化を

秋野 院長が大切にされている診療姿勢と

秋野 私最新型CTスキャンや上下内視鏡、超音波診断装置、レントゲン室など設備の充実ぶりに驚きました。これは大塚北口健診センターとして健診・人間ドックにも力を入れておられるからでしょう。河 そうですね。最近では乳がんの早期診断のため、マンモグラフィも最新式を導入しています。現代病と言われる生活習慣病やがんは初期段階では自覚症状がなく、気付いた時には健康の回復や社会生活への復帰が大変困難になってしまいます。現代病の対策としては早期発見・早期治療しかなく、そのためには定期的な健診を欠かすことができません。当センターでは一般健

秋野 私最新型CTスキャンや上下内視鏡、超音波診断装置、レントゲン室など設備の充実ぶりに驚きました。これは大塚北口健診センターとして健診・人間ドックにも力を入れておられるからでしょう。河 そうですね。最近では乳がんの早期診断のため、マンモグラフィも最新式を導入しています。現代病と言われる生活習慣病やがんは初期段階では自覚症状がなく、気付いた時には健康の回復や社会生活への復帰が大変困難になってしまいます。現代病の対策としては早期発見・早期治療しかなく、そのためには定期的な健診を欠かすことができません。当センターでは一般健



【診療科目】  
呼吸器科  
消化器科  
泌尿器科  
皮膚科  
小児科  
産婦人科  
整形外科  
眼科  
耳鼻咽喉科  
歯科  
放射線科  
検査科  
理学療法科  
作業療法科  
言語聴覚科  
栄養科  
社会福祉科  
健康増進科  
健康相談センター

【所在地】  
東京都豊島区北大塚2-6-12 青木ビル1階  
TEL 03-3949-1141 FAX 03-5961-7472  
【大塚北口健診センター】  
東京都豊島区北大塚2-6-12 青木ビル3階  
TEL 03-3940-5689 FAX 03-3940-5686  
【くろくろく訪問看護ステーション】  
東京都豊島区上池袋1-39-18-205  
TEL 03-3918-2960 FAX 03-3940-5686